

問1 日本の地方公共団体（都道府県や市区町村）が、住民の生活に密接に関わる身近な行政サービスとして、自らの判断と責任で行う事務に該当するものはどれですか。適切な組み合わせを選びなさい。（2023年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 上下水道の整備や、火災の予防・消火活動、地域の警察業務 | 2. 家庭裁判所の運営や、少年事件の審判、離婚調停の受付 | 3. 外国との条約の締結や、領土問題に関する他国との交渉 | 4. 日本銀行券（紙幣）の発行や、全国一律の金利政策の決定 |
|--------------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|

問2 室町幕府の政治体制の特徴について、中央組織である「管領」の仕組みに着目して説明した文として適切なものはどれですか。（2024年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 特定の有力な一族が独占的に世襲することで、将軍の権力を完全に代行させた。 | 2. 有力守護大名である三家が交代で就くことで、諸大名の不満を抑えつつ幕政に関わらせた。 | 3. 天皇から任命された貴族が武家を統制することで、公家と武家の融和を図った。 | 4. 将軍直属の軍事組織の長が兼任することで、戦時体制を維持しやすい仕組みにした。 |
|---|--|---|---|

問3 672年に発生した古代日本最大の内乱である「壬申の乱」は、どのような状況下で起こった出来事ですか。その背景として最も適切な説明を選びなさい。（2019年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 天智天皇の死後、その跡継ぎとなる皇位継承をめぐる、天皇の弟と子の間で争いが起きた。 | 2. 聖徳太子の死後、蘇我氏が政治の実権を握り、独裁的な政治を行ったことに不満が募った。 | 3. 大化の改新を進める中大兄皇子に対して、旧勢力の貴族たちが一斉に反旗を翻した。 | 4. 唐と新羅の連合軍に敗れた後、国防体制の整備をめぐる朝廷内が二つの勢力に分かれた。 |
|--|--|---|---|

問4 音は物質の振動によって周囲に伝わります。このように、音を伝える役割を果たす空気や水などの物質を何といいますか。（2024年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 音源 | 2. 媒体 | 3. 振幅 | 4. 共鳴体 |
|-------|-------|-------|--------|

問5 日本の貿易の変遷に関する統計において、1960年ごろには輸入の多くを石油や石炭、繊維原料などの資源が占める一方で、輸出の多くを鉄鋼や機械類などの工業製品が占めていました。このような、海外から原料を輸入して国内で製品に加工した上で輸出する貿易形態を何といいますか。（2020年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 加工貿易 | 2. 中継貿易 | 3. 自由貿易 | 4. 垂直分業 |
|---------|---------|---------|---------|

問6 明治時代の文化において、西洋画（洋画）の発展に寄与した黒田清輝の活動や特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|----------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. フランス留学で得た技法を活かし、明るい色彩で「湖畔」などの作品を残した | 2. 岡倉天心とともに日本美術院を創設し、日本画の近代化に努めた | 3. フェノロサの指導を受け、伝統的な日本画に西洋の陰影法を取り入れた「悲母観音」を描いた | 4. 江戸時代からの浮世絵の技法を継承し、新しい様式の風景画を確立した |
|--|----------------------------------|---|-------------------------------------|

問7 衆議院議員選挙などで採用されている小選挙区制と比較したとき、比例代表制を採用することの利点として、適切な説明はどれですか。（2016年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---------------------------------|-------------------------------|--|
| 1. 当選に結びつかない「死票」が少なくなり、少数の意見も議席に反映されやすくなる | 2. 特定の政党が圧倒的な過半数を得やすくなり、政権が安定する | 3. 候補者個人の人柄や実績を直接評価して選ぶことができる | 4. 選挙区の面積が小さくなるため、候補者がきめ細かな選挙運動を行うことができる |
|---|---------------------------------|-------------------------------|--|

問8 2000年代以降、日本の貿易構造は大きく変化しました。2001年度には輸出額と輸入額の両方でアメリカ合衆国が最大の相手国でしたが、2014年度の統計において、輸入額が第1位となり、輸出額と輸入額を合算した貿易総額でも日本にとって最大の相手国となった国を答えなさい。（2016年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|------------|---------|------------|
| 1. 中国 | 2. アメリカ合衆国 | 3. 大韓民国 | 4. オーストラリア |
|-------|------------|---------|------------|

問9 ある自治会で清掃活動の実施方法を話し合った際、「日程調整に多くの時間がかかることや、準備の負担を考慮し、開催回数を限定して一度に効率よく作業をすべきだ」という意見が出されました。この発言の背景にある考え方として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 参加者全員が納得するまで時間をかけて議論を継続し、合意形成を図る考え方 | 2. 特定の人が過重な負担を負わないよう、作業内容や役割分担の平等性を確保する考え方 | 3. 限られた時間や労力という資源を無駄なく使い、活動の目的を有効に達成しようとする考え方 | 4. 多数決で決定する前に、反対意見を持つ住民の主張を可能な限り反映させようとする考え方 |
|--|--|---|--|

問10 弥生時代の社会状況を示す事例として、香川県にある紫雲山遺跡のように、瀬戸内海を一望できる高い山の上に作られた「高地性集落」があります。卑弥呼が邪馬台国を治めていた時期を含め、このような特殊な場所に集落が作られた理由として、当時の社会背景を説明したものを選びなさい。（2021年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大陸から伝来した仏教を修行するための山岳寺院を建てる必要があったため。 | 2. 稲作が普及する中で、土地や水をめぐる集落間の争いが激化し、防衛や監視に有利だったため。 | 3. 遣隋使や遣唐使として派遣される人々を、高い場所から見送る儀式を行うため。 | 4. 白村江の戦いで敗れた後、唐や新羅の侵攻に備えて防衛拠点としての城を築いたため。 |
|--|--|---|--|

問11 20世紀初頭、急速に国力を強め「3B政策」を推進するドイツや、それと同盟を結ぶオーストリア・イタリアの動きに対抗するために形成された「三国協商」の構成国として、正しい組み合わせはどれか。（2024年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------|----------------------|-----------------|------------------|
| 1. イギリス、フランス、ロシア | 2. イギリス、フランス、アメリカ合衆国 | 3. フランス、ロシア、ドイツ | 4. イギリス、ロシア、イタリア |
|------------------|----------------------|-----------------|------------------|

問12 日本の所得税などに導入されている、所得が高くなるにつれて適用される税率が段階的に上がっていく課税方式を何といいますか。（2018年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 累進課税 | 2. 逆進性課税 | 3. 一律課税 | 4. 比例課税 |
|---------|----------|---------|---------|

問13 原子が陽イオンに変化するプロセスについて、その仕組みを正しく説明しているものはどれですか。（2024年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------|-------------------------|
| 1. 原子が電子を失い、正の電気を帯びる。 | 2. 原子が電子を受け取り、正の電気を帯びる。 | 3. 原子が電子を失い、負の電気を帯びる。 | 4. 原子が電子を受け取り、負の電気を帯びる。 |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------|-------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 上下水道の整備や、火災の予防・消火活動、地域の警察業務	地方公共団体は、その地域の住民の安全や健康を支えるために、上下水道の整備、消防（火災の予防・消火）、警察などの業務を担っています。これらは地域の実情に応じた対応が求められるため、国ではなく地方の事務とされています。一方で、裁判所の運営や外交、通貨の発行などは、全国で統一された基準が必要なため、国の役割となります。
問2	答え 2 有力守護大名である三家が交代で就くことで、諸大名の不満を抑えつつ幕政に関わらせた。	室町幕府は有力な守護大名の連合体という性格が強かったため、細川・斯波・畠山の三家（三管領）が交代で管領を務めることで、特定の家系に権力が集中しすぎるのを防ぎ、有力守護たちの意見を幕政に反映させる構造になっていました。これにより、將軍権力の安定を図ろうとした背景があります。
問3	答え 1 天智天皇の死後、その跡継ぎとなる皇位継承をめぐって、天皇の弟と子の間で争いが起きた。	天智天皇の跡継ぎをめぐり、弟の大海人皇子と、天皇の子である大友皇子が対立したことが原因です。この争いに勝利した大海人皇子は天武天皇として即位し、天皇を中心とした律令国家体制の整備をさらに加速させることになりました。
問4	答え 2 媒体	音は空気や水、金属などの物質が次々と振動することによって伝わります。このとき、音を伝える役割を果たす物質を「媒体（または媒介物）」と呼びます。音源は音を発しているもの自体を指し、振幅は振動の振れ幅を指す用語です。
問5	答え 1 加工貿易	日本は鉄鉱石や石油などの天然資源に乏しいため、海外からこれらの原料・燃料を輸入し、国内の技術で自動車や電子機器といった付加価値の高い工業製品を作り、それを再び輸出することで経済を発展させてきました。この仕組みを加工貿易と呼び、資源の少ない日本が工業国として成長するための主要な戦略となりました。
問6	答え 1 フランス留学で得た技法を活かし、明るい色彩で「湖畔」などの作品を残した	明治時代の美術界では、伝統的な美術を守ろうとする動きと、西洋の技法を取り入れようとする動きが共存していました。黒田清輝はフランスで当時流行していた印象派に近い、光を意識した明るい画風を日本に伝え、それまでの日本の洋画界に新風を吹き込みました。一方、岡倉天心やフェノロサは日本画の復興に力を注いだ人物であり、黒田の活動とは分野が異なります。
問7	答え 1 当選に結びつかない「死票」が少なくなり、少数の意見も議席に反映されやすくなる	1位の候補者のみが当選する小選挙区制では、落選した候補者に投じられた票はすべて無効（死票）となりますが、比例代表制は政党の得票数に応じて議席を分けるため、小規模な政党でも議席を得るチャンスが増えます。これにより、多様な民意を議会に送り込めるというメリットがあります。
問8	答え 1 中国	21世紀に入り、中国の経済成長と「世界の工場」としての発展を背景に、日本との貿易量は急増しました。2000年代初頭まではアメリカが最大の貿易相手国でしたが、2014年度の統計では輸入額の大幅な増加を主因として、輸出と輸入を合わせた総額において中国が最大の貿易相手国となっています。
問9	答え 3 限られた時間や労力という資源を無駄なく使い、活動の目的を有効に達成しようとする考え方	この発言は、日程調整にかかる「時間」や準備にかかる「労力」を「無駄を省くべき資源」として捉えています。このように、目的達成のために費やされるコストを最小限に抑え、最大の成果を得ようとする姿勢は「効率」の観点に基づいています。他の選択肢にある平等性（公正）や少数意見の尊重とは異なる評価軸です。
問10	答え 2 稲作が普及する中で、土地や水をめぐる集落間の争いが激化し、防衛や監視に有利だったため。	弥生時代は稲作による余剰生産物が生じたことで、富の蓄積や階級の差が生まれ、各地で土地や水をめぐる争いが起こるようになりました。瀬戸内海沿岸の山頂付近にある紫雲山遺跡のような高地性集落は、敵の動きをいち早く察知し、集落を守るための軍事的な拠点としての役割を担っていました。中国の歴史書に記された「倭国大乱」も、こうした激しい社会状況を裏付けています。
問11	答え 1 イギリス、フランス、ロシア	19世紀末から20世紀初頭にかけてのヨーロッパでは、ドイツ・オーストリア・イタリアによる「三国同盟」が結成されていました。これに対し、ドイツの海洋進出や植民地拡大に危機感を抱いたイギリスが、長年の対立関係にあったフランスやロシアとそれぞれ協定・同盟を結んだことで、イギリス・フランス・ロシアによる「三国協商」の協力的体制が成立しました。
問12	答え 1 累進課税	所得税で採用されているこの仕組みは、支払い能力に応じて税負担を求めるものです。所得の低い人の税率を低く、高い人の税率を高く設定することで、所得の格差を縮小させる機能を持っています。これに対し、消費税のように所得が低い人ほど収入に対する税負担率が高くなってしまいう性質は「逆進性」と呼ばれます。
問13	答え 1 原子が電子を失い、正の電気を帯びる。	原子はもともと、中心にある陽子を持つ「正の電気」と、そのまわりにある電子を持つ「負の電気」の量が等しく、全体として電氣的に中性な状態です。ここから、負の電気を持つ「電子」を失うことで、相対的に正の電気が強くなるため、粒子全体として正の電気を帯びた「陽イオン」になります。